

## 株式会社インフィニットシステムズ

<https://www.infinite-s.com/>



株式会社インフィニットシステムズ（東京都渋谷区神宮前・代表取締役 新谷 収）は、コンサートツアーや各種企業イベントのサポートなどを主体とした事業展開を行っているが、昨今本社移転を行い、事業所は「映画の街」と「味の素スタジアム」で有名な調布市にある。昨今はオリジナルの電源ユニットの販売なども行っているといった、カテゴリーにこだわらずに多岐のビジネスを行うユニークな会社である。

### ■ Live Sound ■



コンサートツアーから e スポーツ、各種企業イベントまで、PA 業務全てをサポート致します。お客様のニーズに合わせた音響プランのご提供が可能です。音響に関するすべての業務についてご相談いただけますのでご安心してお任せください。

また、ライブ配信のサウンドメイクや、ライブレコーディングのサービスも合わせてご利用いただくことが可能です。

コンサートツアーからライブハウス、企業イベント・e スポーツ等、多岐にわたる Live Sound 実績があります。

- ・堀内孝雄コンサートツアー モニターミックス
- ・有名声優フェス@ Zepp Tokyo
- ・e スポーツ公式大会 多数
- ・企業式典・表彰式・パーティー等
- ・企業展示会（東京オートサロン・東京ゲームショー等）
- ・スポーツイベント（TOKYO 2020・SUP クラブチャレンジ 湘南大会）

### ■ Live レコーディング ■

コンサートSR 業務に長年携ったエンジニアによる、ライブレコーディングサービスを開始いたしました。

バンドやオーケストラのレコーディング、ミックスダウンを行います。大ホールから小規模ライブハウスまで様々な環境の中でベストなサウンドを作り上げます。

勿論、出来上がった楽曲をミックスダウン、マスタリングといった最終行程まで、音楽制作に必要な全ての行程を請け負う事が可能です。ライブミックスとライブレコーディングを合わせてご利用いただくことも可能ですので、コスト削減に繋がります。

お客様のご要望に合わせ、最適なプランをご提案いたします。



小規模会場から有名ライブハウス、コンサートホール等の実績

- ・毛皮のマリーズ@LIQUIDROOM
- ・オペラコンサート@豊南坂協会
- ・特定非営利活動法人 世界の国旗・国歌研究協会
- ・大手音楽系専門学校 卒業公演

### ■ Video Production ■

WEB プロモーション/イベント・展示会・セミナーなどのオープニング映像/式典・授賞式などの記録映像の編集など様々な用途に対応いたします。

限られた予算内での、効果的な制作手法等の提案はプロフェッショナルなスタッフにお任せください。

納品形態も様々な動画フォーマットに対応。お客様のニーズに合わせた最適な配信方法をご提案いたします。

また、同社所有の映像、音楽ライブラリーの使用や、プロのナレーターによるナレーションも依頼可能です。



記録撮影からWEB プロモーション・表彰式の演出映像等の実績

- ・映画祭・企業表彰式のオープニング等の演出映像
- ・新商品プロモーション
- ・特定非営利活動法人 世界の国旗・国歌研究協会 YouTube 用動画制作
- ・企業展示会のプレゼンテーション映像
- ・撮影技術協力



### ■ 電源ユニットの販売 ■

DengenKun-Jr はクリーン電源の供給だけでなく、設置から使用まで高い利便性を提供するパワーディストリビューターです。放送局、スタジオ、ライブ会場、コンピュータ機器用など様々な現場で重宝されています。

設備用のDK-2030-S/3030-S はこれまで多くの放送局、スタジオ等に3,000 台以上の納入実績があります。

デモ機のご用命など、お問い合わせは CONTACT ページからご連絡ください。



- ・DengenKun-Jr 納入実績3000 台以上
- ・オリジナル電源ユニットの製作

\*\*\*\*\*

株式会社インフィニットシステムズ

渋谷事務所：東京都渋谷区神宮前 6-23-4 桑野ビル 2F

調布事業所：東京都調布市

代表取締役：新谷 収

TEL:03-6848-0254 <https://www.infinite-s.com/>

さらに使いやすく進化しました!  
**RENEWAL!**

## DengenKun-Jr DK-2030-S/DK3030-S



DengenKun-Jrはクリーン電源の供給だけでなく、設置から使用まで高い利便性を提供する電源プレーカーボックスです。放送局、スタジオ、ライブ会場、コンピュータ機器用など様々な分野で利用されています。本製品は従来品のDK-2030/3030(納入実績3000台)を、皆様の「より使いやすく」というご要望のもとにリニューアル致しました。

**NEW!**



端子台を筐体内に設けたことで、接点にホコリが付きにくい!  
ネジ止め(M4)は、上蓋を外して簡単!

**NEW!**



ケーブルの重みで接続部にテンションがかからないように  
アームを追加! 安全面もUP!



### 環境にやさしい無はんだ仕様

DK-2030-S 販売価格 73,000円(税抜き)

DK-3030-S 販売価格 79,000円(税抜き)



INFINITESYSTEMS  
creative sound & video production

株式会社インフィニットシステムズ

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-23-4 桑野ビル2F  
TEL: 03-6848-0254 <https://www.infinite-s.com/>









# オタリテック

IP ベースのリモート制作用オールインワン・ソリューションLAWO [V\_remote4]をはじめとして、昨年発表された最新ワイヤレス・インカム・シリーズ RIEDEL [Bolero]、英国プロフェッショナル・モニターの老舗ブランド PMC [twotwo]を中心に展示紹介。また、オタリ Lightwinder Broadcasting シリーズの新製品を参考出品した。

■LAWO [V\_remote4]: IP ベースのリモート制作用オールインワン・ソリューションで、映像/音声信号伝送と WAN ベースのリモート制作のプロセッシング要求に応えるワンボックス・ソリューションとなるように設計され、Video-over-IP コーディングに始まり様々なモニタリング/プロセッシング・ツールにいたるあらゆるものを備えている。

貴重なラックスペースとセットアップ時間と制作コストを節約しつつ放送の柔軟性を高めるツールを提供することを目的として設計されている。

バーチャル・ケーブリング能力を備える [V\_remote4]は IP インフラの利点とコスト削減をすぐにもたらし、比肩するものがない高

度の柔軟性と拡張性を実現している。

今日の IP ネットワーク・テクノロジーの性能と成熟を手にした Video-over-IP と Audio-over-IP と Control-over-IP は、様々な用途で採用され始めている。放送制作の次の大きなステップの1つと見なされるようになってきているリモート・ライブ制作では、IP は基本的な要求事項になりつつある。信頼性の高い低遅延かつ高画質の映像を会場からスタジオに手頃なコストで送り返せることが必要とされる。LAWO [V\_remote4]は今日の IP ベースのリモート放送制作というビジョンを実現させる理想的なツールで、双方向の4チャンネル Video-over-IP インターフェイスと4系統のローカル SDI 入出力、ならびに WAN または LAN を介して映像/音声を送信する際に一般的に必要なあらゆるプロセッシング・ツールを1つにまとめた製品である。

■最新ワイヤレス・インカム・ソリューションRIEDEL [Bolero]:

ライセンスフリーの 1.9 GHz 帯を利用する拡張可能な DECT ベースのフルローミング・インカム・システム。RIEDEL [Artist]デジタル・マトリクス・インカム・プラットフォームと完全に一体化される [Bolero]は、優れたワイヤレス・ベルトバックとしてまたワイヤレス・キーパネルとして、そして業界初でウォークマンキー無線機としての3通りの使い方を実現できる豊富な機能と接続能力を備えている。AES67 規格準拠の IP ネットワーク上で動作し、分散型アンテナが AES67 スイッチに次いで AES67 クライアント・カード搭載



本展初登場のプロ用マイクロフォン「ROSWELL PRO AUDIO」(左)と「Ehrlund」(右)

# 日本ビデオシステム

「ちょいJIB クレーン」や「高性能ポンプター」、リチウムイオンバッテリー  
報道仕様3CH プレスミキサー [FS-302P]、  
業界最小フル機能4CH フィールドミキサー [FS-40X]、4K 対応、高精度・軽量・長距離光伝送システムの新製品 [NS-X シリーズ]、  
本線、リターン回線を同時に接続可能 SDI デュプレックス(双方向) ケーブル補償装置、SDI リクロッカー [VHD-2200]

## リーダー電子

NAB SHOW で発表した波形モニターとラスタライザーの新ラインナップ “ZEN” シリーズを主体に出展。ZEN は、12G-SDI までの SDI 信号と IP 信号に対応したハイブリッドタイプの波形モニター [LV5600]/ラスタライザー [LV7600]と、SDI 信号に特化したコンパクトタイプの波形モニター [LV5300]/ラスタライザー [LV7300]の4機種で構成



されている。

[LV5600]は、7インチタッチパネルを搭載した3U ハーフラックサイズの波形モニターで [LV7600]は1U フルラックサイズのラスタライザー。映像信号は SD ~12G までの SDI 信号と IP 信号に対応している。測定監視機能は、映像から音声、IP 伝送に至るまで様々な項目に対応している。

映像信号測定は、CIE チャート、アイパターンの表示やHDR 測定などに対応し、音声信号測定は、レベルやリップシンク、ラウドネス測定などに対応。また、IP 信号への対応は、伝送エラーの監視やパケットジッターの測定など、伝送品質(QoS) 監視機能を強化している。[LV5300]は、バッテリー駆動可能で携帯性を考慮した波形モニターで、[LV7300]は



1U ハーフラックサイズの省スペースなラスタライザー。

ZEN シリーズは、本体とオプション選択によりユーザーの使用目的や環境にあった製品にカスタマイズできる。

その他新製品は、シンクジェネレーター [LT4611]を展示。1U の筐体に二重化電源を標準で装備しており、12G-SDI 出力、PTP、GPS ロック、タイムコードなど豊富なオプションから機能をカスタマイズできる製品。

## スチューダー・ジャパン・ブロードキャスト

デジタルミキシングコンソール STUDER [Vista 1 Black Edition]をはじめ、LAWO のオールインワン IP ベースリモートプロダクション [V\_remote4]、NTT エレクトロニクス の H.265/HEVC UHDTV/HDTV コーデック [HC10000]、AVID スポーツ中継システム [Fast Serve | Live Edit]、GHIEMMETTI 社 AES チェンジオーバーなどの各社製品を紹介した。

■ STUDER [Vista 1 Black Edition] : 放送用オールインワン可搬卓 [VISTA 1]の低価格モデル。スペックはそのままに、シンプルなフェーダーとブラックパネルを使用してコストダウンを実現している。

入出力や DSP 等、音声品質に関する部分は [VISTA 1]と全く同じハードウェア構成のまま、フェーダーをシンプルなタイプに変更し、デスクサーフェイスをブラック・パネル仕様とすることで、さらなるコストダウンを達成、従来の VISTA 1 から、さらに一段リーズナブルで驚異的な低価格を実現した。

22 及び32 フェーダー仕様、二重化電源及び Lexicon エフェクター標準装備、メーターブリッジ・オプション等、フェーダーとブラック・パネル以外の仕様は [VISTA 1]と共通であり、まさに画期的なコストパフォーマンスである。



STUDER [Vista 1 Black Edition]

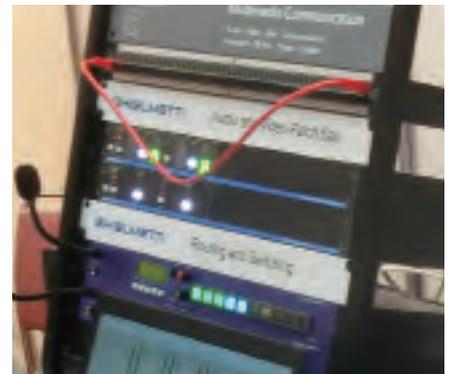
■ NTT エレクトロニクス [HC10000 シリーズ]: 高画質リアルタイム H.265/HEVC エンコーダ/デコーダの [HC10000 シリーズ]は、世界のメジャースポーツイベントにて多数使用されている H.264/AVC エンコーダ/デコーダ [HV9100 シリーズ]の高画質・高機能・低遅延・高安定性を受け継ぎつつ、自社開発ASICによりクロマ4:2:2、H.265/HEVC に対応するリアルタイムエンコーダ/デコーダである。

ASIC を使用することで小型・低電力化、高安定性、低遅延を実現。H.265/HEVC により高画質を保ちつつ低ビットレート化が可能で、使用帯域を低減し伝送コストを抑えられる。DVB-ASI 伝送だけでなく IP 伝送に対応。安定した映像伝送を実現するため冗長が可能なシームレスプロテクション機能等に対応し、IP ネットワークにてパケット・ロスや極端なジッターがあっても、コンテンツの質を損なうことなく高品質な伝送が可能である。



高画質リアルタイム H.265/HEVC エンコーダ/デコーダ NTT エレクトロニクス [HC10000]

■ LAWO [V\_remote 4] : WAN ベースのリモートプロダクションで、ビデオ及びオーディオ信号の処理と転送などすべての要件に対応するオールインワンソリューションを提供できるように設計されており、Video-over-



GHIEMMETTI Multimedia Communication, オーディオ & ビデオパッチベイ、ルーティングスイッチャ

IP コーディングから、様々な監視及び処理ツールまでのアプリケーションが含まれている。ラックスペース、セットアップ時間、制作コストを節約しながら、ブロードキャストアプリケーションの柔軟性を向上させるツールを提供する目的で設計されている。

また、今日の IP ベースのリモートブロードキャスト制作のビジョンを達成するための理想的なツールで、2 系統の双方向4チャンネル Video-over-IP インターフェイス、4 系統のローカル SDI 入出力、および WAN または LAN 経由でビデオおよびオーディオを放送制作に提供する際に通常必要とされるすべての処理ツールを組み合わせている。



LAWO [V\_remote 4]

## 富士フイルム / 武蔵オプティカルシステム / 緑屋電気

富士フイルム(株)では、武蔵オプティカルシステム(株)、緑屋電気(株)と共同ブースにて出展。

フジノンレンズ放送用ラインナップの紹介をはじめ、LEDフラットライト、ワイヤレスタリーシステム、マルチパス映像処理機、色管理総合ソフトウェアなど、スタジオ周りの各種製品を紹介した。

ブースにおいては、4K対応の放送用レンズ「UAシリーズ」3機種を発表。3機種とも、画面周辺の解像力低下とあらゆる収差を抑えることで、ズーム全域で4K画質を実現している。

今年のNABショーにおいて発表したレンズ3機種は、小型・軽量なポータブルズームレンズ「FUJINON UA18×5.5」「FUJINON UA14×4.5」と、27倍のスタジオズームレンズ「FUJINON UA27×6.5」であるが、従来からの4K対応の放送用レンズに3機種を加え、全7機種の充実したラインアップで、世界的に拡大する4K映像制作のニーズに添えていく。

また「UA18×5.5」「UA14×4.5」「UA27×6.5」の3機種は、画面周辺の解像力低下とあらゆる収差を抑えることで、ズーム全域で4K画質を実現した放送用ズームレンズであるが、そのうち「UA18×5.5」と「UA14×4.5」は、小型・軽量ボディによる高い機動性を実現したポータブルレンズで、近年の小型・



軽量なカメラ「4Kカムコーダー」の登場により、ますます増えることが見込まれる肩担ぎスタイルでの4K撮影で威力を発揮する。

「UA18×5.5」は、5.5mm～100mmの焦点距離を1本でカバーし幅広いシーンの撮影が可能。質量約2.04kgながら、広角5.5mmから望遠100mmまでの焦点距離を1本でカバーし、報道や、各種番組制作のロケなどの機動性が要求とされる撮影現場にも対応する。

「UA14×4.5」は焦点距離4.5mmの超広角レンズであるため臨場感ある撮影ができる。全長約238.5mmの小型ボディで、超広角4.5mmの焦点距離を活かし、スポーツ中継や、各種番組制作のロケなどで奥行きのある臨場感溢れる映像を撮影することが可能である。

「UA27×6.5」は、焦点距離6.5mm～180mmまでの4K対応の27倍ズームレンズで、同社独自の多層コーティング処理「HT-EBC (High Transmittance Electron



マルチパス映像処理機、色管理総合ソフトウェアなど、レンズ以外の各種製品も紹介

Beam Coating)」を施し、高い透過率や色再現性を実現。最新の光学シミュレーション技術を活用し光学設計を新たに行い、画面周辺の解像力低下とあらゆる収差を抑えることでズーム全域で4K画質を実現。9枚絞り羽の採用により、円形に近い絞り形状となっている。広角6.5mmから望遠180mmをカバーするが、焦点距離を2倍に延ばすエクステンダー(焦点距離を延ばすレンズ)をレンズ本体に内蔵しており、エクステンダー使用時でも高精細な画質を維持しながら焦点距離を360mmまでカバーする。最大口径比F1.5の大口径レンズも搭載。また、ズームやフォーカスの位置情報などのレンズデータを高分解能で出力可能な16bitエンコーダーを標準装備している。



UA18×5.5



UA14×4.5



UA27×6.5

## ソニー

タイトル「IP Live Production Systemが提供する新たな付加価値と展開」にてセミナーを開催。次世代インターフェース「ネットワーク・メディア・インターフェース(NMI)」はNAB Showでも注目を集めた。IPならではの新たな付加価値や事例、標準化の進展などを説明。また、NMIを活用した伝送サービスに取り組みられている(株)インターネットイニシアティブよりIP伝送の可能性と実例について紹介した。

主な出展機器及びシステムは以下の通り。

- マルチフォーマットポータブルカメラシステム「HDC-4300 / BPU-4500」
- マルチポートAVストレージユニット「PWS-4500」



ポータブルカメラを主体とした製品ラインナップを展示

- マルチフォーマットプロダクションスイッチャー「XVS-7000」
- Media Backbone報道制作ソリューション(ワイヤレス取材)
- オプティカルディスク・アーカイブドライブユニット「ODS-D280U」New
- 55型業務用4K有機ELモニター「PVM-X550」New



新製品 55型業務用4K有機ELモニター「PVM-X550」などを紹介

- ネットワーク・メディア・インターフェース
- ポータブルメモリーレコーダー「AXS-R7」New
- XDCAMメモリーカムコーダー「PXW-Z150」New
- デジタルワイヤレスマイクロホンシステム
- ネットワークカメラ「SNC-VB770」New

## 池上通信機

### [4K カメラ]

- 2/3型4KCMOS 3板式システムカメラ「UHK-430」NEW

### [カメラ]

- 3G 16-bit フルデジタルHDTV カメラシステム「Unicam HD HDK-97AP」
- 超高感度マルチパース3MOS HDTV カメラ「HDL-F3000」NEW
- 超高感度3CMOS カメラシステム「HDK-5500」

- 超高感度単板カメラ「ISD-2500HD」

### [スイッチャ]

- マルチプラットフォームスイッチャシステム「MuPS-4000シリーズ」
- コンパクトスイッチャ「CSS-400」
- キーヤー「RKP-800」
- 18ch マルチビューワ「IMV-180」



3G 対応 16-bit カメラ「HDK-970A/970AP」「HDK-97A/97AP」を紹介

### [伝送装置]

- 1.2G/2.3G 対応超小型FPU「PP-90」
- FPU 装置「PP-60」
- ミリ波HD映像伝送装置「GL-60」
- 映像パケット化多重伝送装置「iHTRシリーズ」
- FPU 集中制御システム
- ヘリコプタ統合支援システム



### [モニタ]

- 4K モニタ「HQLM-3120W」NEW
- 有機EL (OLED) マスターモニタ「HEMシリーズ」
- マルチフォーマットLCD カラーモニタ「HLMシリーズ」

### [ファイルベースシステム]

- FileBase System「iSTEP+」
- OTC システム
- Avid ファイルベースソリューション

## dsp ジャパン

スイス・PSI Audio 製 アクティブ・スタジオ・モニターシリーズ「A14-MB, A14-MS, A17-M, A21-M, A25-M, A215-M, A214-M, A225-M (Sub)」や リスニングルームに存在する15~150HZの定在波を取り除くアクティブのサブソナー「AVAA」などを展示し紹介した。

また、フラ

ンスに本社を置く音響空間補正機器のメーカー Trinnov Audio のTrinnov MC プロセッサの最適化機能を搭載し、EuCon プロトコル対応のスタジオ・モニター・プロセッサ「D-MON シリーズ」を中心として、MERGING Technology 社のHAPI やPyramix とともに展示紹介を行った。

TRANSMEDIA 社「Drop In VR」は、バーチャルリアリティのコンテンツを簡単に制作できるプラットフォームで、誰にでも直感的なドラッグ&ドロップのインターフェース、パワフルなスクリプト・レイヤーで3Dモデルを様々なVRヘッドセット向けのコンテンツとして作成する。



## コスミックエンジニアリング

本年は、大幅にラインナップを拡張した「エンベデッドオーディオ」、実績多数積み上げ中の「ハイエーススペース中継伝送車のコンセプト説明」とを軸に、周辺を支える新製品の放送機器の実機展示を織り交ぜながら、これまでの放送業務運用シーンの常識を覆す様々な製品提案を実施する。

まず、国内で群を抜いた音量再生と直感操作で使い易いとの大評判のオーディオモニタスピーカー「SPシリーズ」を軸にエンベデッドオーディオ関連製品のラインナップを大幅にリフレッシュ、業界初の「針式VUメータ+X-Yスコープ及び位相表示」が可能な高性能ピュアデジタル・液晶2画面VUマルチメータ「VUM2 PREMIUM」を市場投入、また操作性と大型7インチで視認性を重視したリサーチメータ「LjM3/LjM3-3G」を新発表、今までに無い音量管理の手法を実機提案。また、「エンベデッドオーディオ技術ノウハウの結集」で実現させた3GHDビデオ・音量管理・波形表示の総合モニタリングスピーカー「SP-VM1/SP-VM2」や、DVIによる外部出力、サラウンドリサーチが新機能追加された総合音量管理メータ「LDN-M31D」も改めて実機にて訴求を行った。

大容量で安定した発電システム搭載と、特許取得済みの「キャリーフロア」を用いた運用シーンに応じた車内レイアウトを自在に構成出来る「ハイエーススペースの小型中継伝送車」については、パネル展示とプロモーションビデオを用いてそのコンセプトの斬新さと導入以後の取り扱い易さを訴求した。

この他にユーザーズを直接的に取り入れた自動ダウンミックス装置「DnM1」、オーディオリマッピング装置「RMP1」の新製品群を実機展示した。



## エヌジーシー

ブースでは SHOOTING・PREVIEW・VFX&POST・ARCHIVE として制作工程の各ソリューションを紹介。

[SHOOTING] では、新たに国内販売を開始したCARTONI (カルトーニ)社製の三脚「Focus シリーズ」とポータブルクレーンジブ「Jib0」を、[PREVIEW] では、Thunderbolt™ 3 搭載のモバイルワークステーション「Dell Precision M5510」に、NAB2016 で発表されたメディアプレイヤー「Telestream® Switch Pro3.0」をインストールし完璧なプレビューソリューションとして紹介。

また[VFX&POST] では、NAB2016 でローンチされた「Autodesk Flame 2017」及び「Flame Assist 2017」を

ブース内でデモンストレーション。さらに[ARCHIVE] として「Apple Mac Book Air」と「HPE LTO7」ドライブを「ATTO ThunderLink™ SH 2068」経由で接続し安定・高速・安価なモバイルバックアップソリューションとして実機を交えて紹介した。



CARTONI 社製の三脚とポータブルクレーンジブにソニー製カメラを装着して展示

